

實際ノ成績ヲ上ゲラレタト云ウ事ハ一ハ其創立者檜崎氏ノ献身の努力ガ與ツテ力ガアツタノデアアルガ其後之ヲ引繼ガレタル濱田組合長ヲ始メ優秀ナル幹部諸君ノ並々ナラヌ奮闘努力ガ相集ツテ今日ノ成績ヲ擧ゲタニ相違ナイト確信シマシテ私ハ心カラ今日ノ喜ヲ感ズルト共ニ今日ノ成功ヲ聞キマス時ニ私自ラ肩身ノ廣イ誇リヲ感ゼザルヲ得ナイノデアアル。夫レ故ニ本日ハ東京カラ贖付ケテコノ盛大ナル總會ニ心カラ祝辭ヲ申上ル次第デアアル。

今日我國ノ内外ノ事情ハ日本ノ労働運動ノ事情ヲ益々困難ナラシメ労働運動ノ使命ヲシテ益々重大ナラシメルモノガアルト申上ゲテヨカロウト思フ。

我國ノ經濟界、思想界ハ勿論社會事情ヲ見テモ實際ノ政治ノ有様ヲ見テモ非常時ハ濃厚且深淵ニナリツ、アルト申上ゲテ差支ナイト思フノデアアル我國ノ國際的環境ハ益々困難ニナツテ來テ對支、對露關係又最近ニナツテ對英、對米ノ問題或ハ南洋方面ニ於ケル

困難スラモ起リツ、アルノデアアル此時ニ於テ日本ノ國民ノ大多數ヲ占ムル労働階級ヲ眞ニ統制アル規律ヲ通ジテ向上發展ノ道ヲ進ラシムルモノハ日本労働運動ノ責任デアルト見ナケレバナラナイ而モ今日、日本労働運動ハ單ニ労働階級ノ經濟的自由ヲ確立スル使命ヲ分擔スル計リデナク人格ノ立場カラ考ヘテ見テモ或ハ政治上ノ立場カラ或ハ文化的立場カラ日本國運夫レ自体ニ對シテ重大ナル責任ヲ持チ或意味ニ於テ日本ノ労働運動ハ日本ノ國家社會ヲ其双肩ニ荷負ハナケレバナラナイ重大ナル責任ヲ持タナケレバナラヌ時デアルト思フノデアリマス。

現在數量ノ點ニ於テハ尙甚ダ大ヲ誇ル事ハ出來ナイガ日本ノ労働組合運動ハ着々トシテ進歩ヲ遂ゲツ、アル一時混亂紛糾ヲ來シタ事モアツタガ今ヤ日本海員組合ヲ中心トシテ戰線統一方向ニ向ヒツ、アル事ハ喜ビニ堪ヘナイノデアリマス。此點カラ見マスナラバ日本海員組合ハ海上ノ労働問題ノ難關ヲ切り抜ケ陸上ノ労働運